

事務事業チェックシート

評価年度	H24	H25	H26	対象外
		○		

事務事業No 111 事業名 男女共生推進センター事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		民生費	
	項		市民福祉費	
	目		男女共生推進費	
	大事業		男女共生推進事業	
事項		センター事業		
「3つのキーワード」との関連性				
いのちを守る	人と文化を育てる	ふるさと力を高める	該当せず	
	○			

分野別目標	2	個人を尊重し、人々がともに助け合う優しいまち
政策	5	人権尊重社会の実現
施策	2	男女共生社会の実現
取組		

事業種別	継続	主な事務事業	○
事業期間	H20	~	H25
事業実施の根拠法令	男女共同参画社会基本法、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律		
関連個別計画	和歌山市男女共生推進行動計画		
担当課・担当課長 (Tel)	男女共生推進課	矢倉 みね代 (436-8704)	
関連課			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か)	事業内容				
	男女共生社会を形成する。	男女共生に係る啓発及び各種講座の開催 情報誌等の発行及び図書室の関係書籍等による情報提供 心の悩み相談事業				
実施内容		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		☆男女共生にかかる各種講座及びフォーラムの開催☆セミナー参加者同伴児童の一時保育☆情報誌の発行及び図書室の関係書籍等による情報提供☆市報にコラム掲載 (6回/年) ☆市内中学校卒業生に男女共生推進啓発チラシの配布☆心の悩み相談 (電話相談週3回、カウンセリング週1回) ☆DV被害者生活支援特別給付金の支給	☆男女共生にかかる各種講座及びフォーラムの開催☆セミナー参加者同伴児童の一時保育☆情報誌の発行及び図書室の関係書籍等による情報提供☆市報にコラム掲載 (6回/年) ☆市内中学校卒業生に男女共生推進啓発チラシの配布☆心の悩み相談 (電話相談週3回、カウンセリング週1回)	☆男女共生にかかる各種講座及びフォーラムの開催☆セミナー参加者同伴児童の一時保育☆情報誌の発行及び図書室の関係書籍等による情報提供☆市報にコラム掲載 (6回/年) ☆市内中学校卒業生に男女共生推進啓発チラシの配布☆心の悩み相談 (電話相談週3回、カウンセリング週1回)	☆男女共生にかかる各種講座及びフォーラムの開催☆セミナー参加者同伴児童の一時保育☆情報誌の発行及び図書室の関係書籍等による情報提供☆市報にコラム掲載 (6回/年) ☆市内中学校卒業生に男女共生推進啓発チラシの配布☆心の悩み相談 (電話相談週3回、カウンセリング週1回)	☆男女共生にかかる各種講座、参加者同伴児童の一時保育☆情報誌の発行及び図書室の関係書籍等による情報提供☆市報にコラム掲載 (6回/年) ☆市内中学校卒業生に男女共生推進啓発チラシの配布☆心の悩み相談 (電話相談週3日、カウンセリング週1日)

2 事業コスト

	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	予算	決算	予算	決算	予算	決算	計画	決算	計画	決算
事業費	4,658	4,607	4,141	3,608	3,578	3,239	7,734	7,383	3,964	
伸び率 (%)	-	-	-11.1%		-13.6%		116.2%		-48.7%	
人件費	常勤職員	6,947	6,947	6,621	6,687	6,525	6,599	6,599	9,118	9,118
	非常勤職員	3,585	3,585	3,377	4,166	4,368	3,888	3,888	1,116	1,116
	小計	10,532	10,532	9,998	10,853	10,892	10,487	10,487	10,234	10,234
国庫支出金	414	414	0	0	0	0	0	0		
県支出金	0	0	0	0	0	0	4,211	4,211		
市債	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他	0	0	0	0	0	0	0	0		
一般財源 (税等)	4,244	4,193	4,141	3,608	3,578	3,239	3,523	3,172	3,964	
所要人数	常勤職員	0.91	0.91	0.86	0.89	0.86	0.87	0.87	1.23	1.23
	非常勤職員	2.04	2.04	1.9	1.76	1.84	1.59	0.71	0.71	0.71
主な予算内訳	講座等の報償金1,516千円、心の悩み電話相談員の非常勤報酬1,728千円									

3 目標及び実績

指標名及び達成状況	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
	年度目標値	実績値	年度別達成度	全体目標達成度	年度目標値	実績値	年度別達成度	全体目標達成度	年度目標値	実績値
活動指標	男女共同参画社会実現に伴う啓発講座等の実施件数		25	25	25	25	25	25	25	25
	単位		件	件	件	件	件	件	件	件
	全体目標値									
	全体目標達成度		108.0%	96.0%	80.0%	76.0%				
成果指標	情報誌の発行		2	2	2	2	2	2	2	2
	単位		回	回	回	回	回	回	回	回
	全体目標値									
	全体目標達成度		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%				
成果指標	固定的な性別役割分担意識		38	45		38		42		
	単位		%	%	%	%	%	%	%	%
	全体目標値									
	全体目標達成度		85.2%	90.0%						
成果指標	図書利用冊数		2,000	1,026	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900	1,900
	単位		冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊	冊
	全体目標値									
	全体目標達成度		51.3%	66.0%	55.5%	38.2%				

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性(担当課評価)

事業内容の方向性	充実				○
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	国の施策にのっとり、より充実していかなければならない。
「見直し」「改善」案 ※上記、「今後の方向性」において、「事業内容」、「コスト投入」の方向性が共に「現状維持」以外の場合は記載	現在の行動計画である「第2次和歌山市男女共生推進行動計画」が27年3月に終了するため、次期行動計画をより充実した計画にすると共に、各種講座、特に企業等への出前講座を拡充し、男女共生社会の実現を目指していきたい。